

令和3年度

吉見町立東第一小学校

いちご栽培体験



第3学年

特色

- 吉見町はいちご栽培が盛んで、いちごが町の特産品の一つになっています。東第一小学校のある東地区にもたくさんのいちご農家があります。第3学年の社会科の学習では、吉見町のことについて学ぶ中で、地域の特産品について体験を通じて学ぶ機会を設けています。東地区のいちご農家の方をゲストティーチャーとしてお招きし、地元の農家の皆さんから寄贈していただいた苗を使って、いちごの栽培について教えていただきました。

児童の感想

- いちごのさいばいのしかたがよくわかりました。
- おいしいいちごを作るのはとても大変で、農家の方はいろいろなふうをしていることがわかりました。
- 自分の植えたなえにいちごがなるように大切に育てたいです。

成果

- いちごの栽培について、ゲストティーチャーに教えていただくことで、体験を通じて、農家の方の苦労や工夫、仕事への誇りや喜びなど多くのことを学ぶことができました。吉見町の特産品について目を向け、考える貴重な体験学習となりました。